

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アプリコ諏訪		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 14日		～ 令和7年 2月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 14日		～ 令和7年 2月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員1人ひとりが子どもたちと向き合い、支援する事ができている。	・子どもたち1人ひとりに必ず声を掛けている。 ・子どもたちの様子を見ていき、何かいつもと違う様子が見られた時は職員全員で情報共有、支援方法を話している。 ・毎日支援前に職員間でミーティングを開き、支援での困りごとや支援方法等を話し合っている。	子どもたち1人ひとりに寄り添い、様子や支援方法等、保護者の方や関係機関の方たちと情報共有を行っていく。
2	支援方法を職員全員で共有し、正規職員だけでなくパート職員の意見も取り入れる事ができている。	・毎日のミーティングで何か良い方法があれば意見を出してもらっている。 ・運動、イベント内容等意見をみんなで出し合って決めている。	職員1人ひとりの意見を大切に、視野を広く持ち様々な支援方法を探し、取り組んでいく。
3	保護者の方との信頼関係を築く事ができている。	・連絡シートだけでなく、送迎時には少しでもお子さんの良い所や頑張った事等の様子をお伝えしている。 ・保護者の方の気持ちを考え、声掛けの仕方やお子さんの利用の仕方など寄り添った提案ができるようにしている。	子どもたちの事はもちろんであるが、保護者の方の気持ちを考える事を大切に、こちらの都合を押し付ける事のないよう接していき、更なる信頼関係を築いていく事ができるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の設置等の子どもたちの支援に直接関わりがいような事への情報共有があまりできていない。	直接的な支援に関わる事は情報共有を密にしているが、その他の事に関してはパート職員との情報共有ができていなかった。	正規職員、パート職員で事業所アンケートに沿って情報共有する時間を設けていく。
2	バリアフリー化ができていない。	貸物件という事もあり、こちらで手すり等をつける事ができないと思ってしまっている。	大家さんに相談し、子どもたちが安全に教室で過ごす事ができるように対応していく。
3	ブログ等の発信ができていない。	今まではできる人がブログの発信をしていたが、現在ブログの発信が定着していない。	・ブログの発信について職員に再度説明をする。 ・ブログ当番を決め、定期的にブログが発信できるようにしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス アプリコ諏訪

公表日 2025年3月13日

利用児童数 2025年2月22日現在 34名

回収数 25枚

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2	0	2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	3	0	4	全体数がわからない。	1日の利用数約10～13名で職員5～6名を配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	7	0	3	階段に手すりがあると良いと感じる。	階段の手すりの設置を検討しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	2	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	0	0	0		今後もお子さま1人ひとりと向き合い、アプリコで安心した環境の中で過ごす事ができるようにしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	0	0	2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	0	0	0		支援の仕方等、保護者の方にもご相談させて頂く事があるかと思いますが、その際はご協力をお願い致します。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	1	0	1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1	0	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	5	0	10 (記入無1)	外部のスポーツ指導して下さる方から教わる機会を設けて頂く等、様々な交流等少しずつ増えていくと良いかと思えます。	バスケット教室など外部の方から指導頂ける機会が少しずつ増えていきますので、今後も取り入れて行きたいと思えます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	6	1	9		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23	2	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	2	1	2		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	0	0	0		お忙しい中、いつもお話を聞いて下さりありがとうございます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	4	7	4	10	・保護者会はありますか？ ・放課後等デイサービスを利用している保護者同士の交流の場を設けて欲しい。	保護者会の設置はしていません。今後多数ご意見が集まるようでしたら、検討させて頂きたいと思えます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2	0	2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	4	1	5	見ていない。	4月に会社に変更になり、ブログの掲載場所も変更になっています。定期的に更新もしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	3	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	4	0	5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1	0	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	2	0	3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	1	1	0	参加したい企画があっても学校での授業の事を考えると、週末はその準備や休養になり、参加できない日が増えています。	それぞれの年齢に合わせた放デイの利用の仕方を検討をしていき、お子さまが無理なく通所できるようにしていきたいと思っております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	2	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス アプリコ諏訪				公表日	2025年 3月 13日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	運動を行うスペースが3階にできた。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2		・適切な数であると思うが、お子さんの状態に合わせるのあれば1~2人追加でもいいのではないかと感じる。 ・土曜日出勤できる職員が少ない為、ヘルプを他教室から呼ぶが、人員を確保する事が難しい。 ・男手が少ない。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	2階と3階の使用方法を分けたので子どもたちも理解しやすいと感じる。	・階段に手すりをつける事を検討中。 ・貨物用の為、手すりをつける事が難しい。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	空気清浄機を新しくし、室内も模様替えと同時に掃除をする。	物の整理整頓をしやすくできるような環境整備を検討中。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	体調不良やクールダウン時、他児と一旦距離を取る事が必要な場合など個室等を使っている。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2 (記入無1)				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎日14:00~ミーティングを実施。支援中の困りごと等職員で話せる場にしており、少しでも円滑な支援が出来るように繋がられている。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0				
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・毎月子どもたちが楽しめるようなイベントを考えている。 ・運動も1か月メインの物は固定だが、やり方を週ごとで変えている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	14:00～ミーティングを開き、ミーティングをが難しい時はノートに情報を書いて共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	4	支援終了後はパート職員が退勤時間になるので、緊急な事ではない限り、次の日のミーティングで振り返りをしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日々の連絡シートだけでなく、必要に応じて別の記録を取る事もできている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1 (記入無1)		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	1 (記入無1)		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	各学校へ送迎表を送っており、学校の先生にも誰が・いつアプリコを使うか提示をしている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	移行支援会議に出席している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3 (記入無1)		機会がわからない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	アプリコ他教室との交流をしている。	アプリコ他教室との交流はあるが、地域とのとなると出ていないので検討が必要。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3 (記入無1)		日程が支援会議、支援と被ってしまい参加できていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5 (記入無1)		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	3 (記入無1)		・発信はしているが定期的に出来ていない為、声掛け等して徹底していきたい。 ・何か良いツールがあれば使用を検討しても良いと感じる。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		・口頭だけでなく、文章やLINE等で記録が残るようにしている。 ・発語のない子どもと写真や絵カードを使って意思疎通を図ったり、LINEを用いて迅速に連絡を取っている。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		避難訓練等で職員の間での対応は共有出来ている。 実際の災害を想定して、子どもの引き渡し訓練等が出来るかと保護者の方にも災害時の動きを周知できるのではないかと？
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1 (記入無1)		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2		医師からの指示書が出ている方はいないが、アレルギーのある子は保護者の方との相談をし安全に過ごす事ができるようにしている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1		現在、身体拘束についての同意書を取っている方はいないが、疑いがあるような事がある方に関しては個別支援計画書に記載している。	